

進路だより

令和6年7月12日
岡山県立岡山支援学校
No4 進路指導担当

高等部 校内実習・産業現場等における実習

高等部実習の予定

高等部実習の予定	
①事前に実習先の方と面接	実習先の方に生徒の得意なところ、苦手なところ、配慮してほしいところなどを伝える。
②実習前の目標発表会	意気込みなどを発表する。
③2・3年生現場実習・1年生校内実習	6月3日(月)～7日(金)
④実習後の報告会	今後の目標や実習の成果を発表する。

この号では、上の表の①事前に実習先の方と面接、②実習前の目標発表会の様子を紹介します。

① 事前に実習先の方と面接

実習先の方、生徒、保護者、担任が実習先に行って行きます。生徒はいつもと異なる場面で少し緊張した面持ちで面接をします。実習の目標を伝えたり、実習先の方から体験内容を聞いたりして、実習先のことや体験することのイメージを膨らませていきます。



② 実習前の目標発表会

I・II類型の生徒は、目標発表会を5月27日(月)に行いました。緊張感漂う発表会では、生徒がしっかりと目標を発表することができました(欠席の生徒は事前に録画して発表しました)。

例えば、「すまいるエブリー」で実習する生徒は、「積極的にコミュニケーションをとる。」とはっきり伝えることができました。「ハートスイッチ岡山校」で実習する生徒は、「指示や内容をよく聞いて、分からないことはすぐに聞く。」と目標を発表できました。1・2年生の校内実習をする生徒は、「苦手なことを工夫して行う。」「自分から報告をする。」と発表しました。実習にかかる思いを参加者で共有し、実習に対する意欲を高めました。

